

2019 年度「ポラリスハッピーコーヒープロジェクト」

新たに「ポラリスコーヒープロジェクト」を企画しました。

プロジェクトに必要な備品購入費と、コンサルタント経費について支援を受け、当事者たちの力を大いに発揮しながら、美味しい且つギフトに適した商品づくりを進めました。

【コーヒー豆焙煎機、コーヒーミル、シーラー購入費用】

コーヒー豆焙煎機、コーヒーミル、パッケージのためのシーラーを購入する資金についてご寄付をいただきました。

(七十七銀行 七十七愛の募金)



【オリジナル焙煎&コーヒーパッケージについてのコンサルタント】

コンサルタントに必要な費用について助成をしていただきました。

(みやぎセルフコンサルタント活用費用助成)

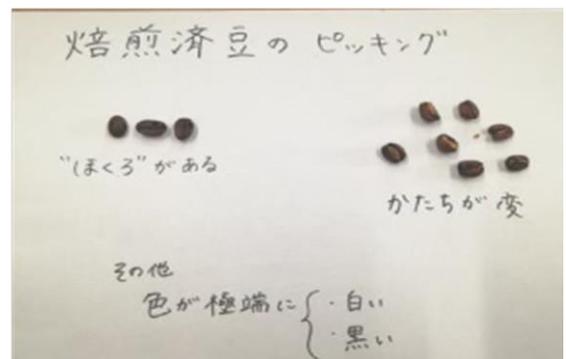
1. コーヒーの焙煎を学ぶ

◆焙煎コーヒーづくりについてのコンサルタント：珈琲焙煎くるす 代表 来栖美智子さん

◆コーヒーの豆選び・焙煎・袋詰め・パッケージ等の方法について、県内のコーヒー豆を自家焙煎し販売している専門家のコンサルタントに依頼し、指導・助言をいただき、ポラリス利用者が主体となって自家焙煎などの作業を学びました。

(ワークショップ)

- ① 豆のハンドピッキング指導 (見本作成含む)
- ② 豆の基礎知識 (豆の選定、保存方法を含む)
- ③ 焙煎の方法と考え方 (手順書作成の監修含む)
- ④ ドリップの技術指導



2. ポラリスオリジナルのコーヒーパッケージのデザイン制作

◆パッケージデザインコンサルタント：有限会社まゑむき
デザイナー 前川 亜希子さん

◆ポラリスアーティスト（利用者）のアートを活用したオリジナルなパッケージ3種のデザインができました。また、販路拡大のためのパッケージ、ギフトボックスなどのデザイン制作のコーディネートをお願いしました。

（オリジナルパッケージ）

- ① 100g用パッケージ
- ② ドリップバッグ（10g入り）
- ③ パッケージギフトボックス



プロジェクトの成果

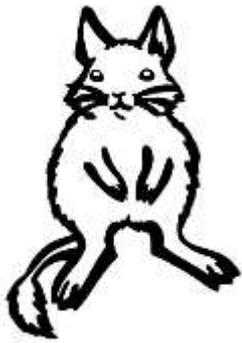
① 焙煎コーヒーづくりは、コーヒーの知識や自家焙煎の経験のないメンバーが、コンサルタントの指導や助言を受け、今後のプロジェクトの担い手となる心の準備ができていったように感じられます。今後も指導を仰げる関係性を構築できたことも大きな成果です。



② パッケージデザインは、ポラリスとして、複数の利用者の作品を同時に採用するのではなく、一人の利用者（大友浩一郎さん）の作品を採用し、商品づくりを行うことは初めての試みでした。大友さんは個展等で作品そのものを発表・販売する経験は重ねてきましたが、商品という「枠」に自らの作品を合わせる形での製作は初めてで、本人にとってはかなり大きなチャレンジでしたが、最終的に本人の創造を超える素敵なデザインに仕上がりに、大きな自信となったことでしょう。



③ 完成した商品を活かして今後は町内の産直市場やイベント、企業等のギフト商品に採用してもらい営業を展開するよていです。また、町内外で孤立予防や互いに支え合うまちづくりを目指して、カフェ活動での地域貢献や交流も目指したいと思ひます。



ポラリス★コーヒーの

ご案内



ポラリスがこれまで「対話と学びの場」で皆さんに楽しんでいただいているペルーのコーヒー「モンターニャベロニカ」(有機栽培・フェアトレード商品)を、皆さんにもぜひ楽しんでいただきたいと思い、2019年に「ポラリスコーヒープロジェクト」をスタート。

コーヒー焙煎やパッケージの機材整備、コーヒーのハンドピッキングから焙煎までのマニュアルづくり、ポラリスのアーティストが参加したアートなパッケージデザインなどを進めました。

そして2020年春、「ポラリス★コーヒー」が出来ました！

ポラリスメンバーが大いに力を発揮した、おいしい&ギフトに適したコーヒーです。

- 柔らかな甘みとすっきりした酸味が美味しい、
ペルーのモンターニャベロニカ 10g ドリップバッグ
- 単品 200円
 - 窓付き箱入り 5個セット 1,000円(箱入り)
 - ギフトボックス 10個セット 2,000円(箱入り)

※送料は別途かかります

※売り上げは、ポラリスメンバーの工賃になります。



ギフトボックス 10個セット



窓付き箱入り5個セット

ペルーに生きる多様な動物たち。
可能性や多様性を認める地域づくりを目指す
私たちポラリスのメッセージを
ペルーの動物それぞれの個性になぞり
お届けします。

ご注文・問い合わせ

NPO 法人 ポラリス

TEL/FAX 0223-36-7410

Mail: koguma@polaris-yamamoto.com

(特非) みやぎセルブ協働受注センター事務局「コンサルタント活用費用の助成」事業

「ポラリスハッピーコーヒープロジェクト」実施報告書

1. コンサルタントを利用する理由（就労支援の課題）

施設外就労での工賃向上を目指していますが、いちごの繁忙期である12月～6月についてはほぼ毎日取り組んでいます。7月～11月は仕事が少なくなるという課題を抱えています。また、高齢となり体力が低下した障害者がいきいきと取り組める働き方をつくりたいと考えています。このような状況から、工賃を1年を通して安定して支給できる仕事づくりが現在の課題です。

2. コンサルタント活用の具体的な目標

これまでの就労支援に加え、新たにコンサルタントの支援を受け、「ポラリスハッピーコーヒープロジェクト」を進めて、当事者の力を大いに引き出しながら、美味しい且つギフトに適した商品を完成させる。

○コーヒーの豆選び・焙煎・袋詰め・パッケージ等の方法について、県内のコーヒー豆を自家焙煎し販売している専門家に指導を受けて、ポラリス利用者が主体となって自家焙煎などの作業ができるようにする。

○コーヒーパッケージを担当するポラリスアーティスト（利用者）、ポラリスのアート担当スタッフに加え、プロのデザイナーに本プロジェクトに参加してもらい、販路拡大のためのパッケージ、ギフトボックスなどのデザイン制作のコーディネートをお願いする。

○町内の産直市場やイベント、企業等のギフト商品に採用してもらおう営業を展開する。また、町内外で孤立予防や互いに支え合える町づくりを目指して、カフェ活動での地域貢献や交流も目指したい。

3. コンサルタントの依頼

① 焙煎コーヒーづくりについてのコンサルタント

（依頼先）来栖珈琲 代表 来栖美智子

② 販売促進のためのコーヒーパッケージ作りについてのコンサルタント

（依頼先）有限会社まるむき 代表 前川 雄一/担当 前川亜希子